

第1号議案

令和元年度事業報告

期間： 2019年4月1日から2020年3月31日

1. 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容
地域資源を 観光振興につなげる事業	観光案内標識板等の点検と地域の現状確認 (東部方面) 9月17日、参加11名
地域資源を次世代に 継承する事業	6月20日(木)(学社融合事業)葉山東小学校6年生の「東海道を歩こう」事業の支援 協力者 12名
地域資源の 再発見、再発掘事業	「栗東の古代道を探る」講演会実施 総会終了後、講師・中川敦之氏
研修会	先進地研修・11月20日(水) 木之本地蔵及び周辺街並み等を散策
地域資源を 周知する事業	古民家、町の蔵の由来や町並みの歴史と現在の街並みを記録(街道筋景観誌)をまとめる為の事業。(令和2年5月発刊予定)

(2) その他、営利事業は行いません。

第2号議案

令和元年度 決算書

(平成31年4月1日～令和2年3月31日まで)

特定非営利活動法人

街道をいかしたまちづくりの会

科 目	予算額	決算額	摘 要
I 経常収益の部			
① 受取会費	90,000	78,000	年会費 35名
② 受取寄付金			
③ 雑収益		700	冊子売上
④ 専業収入		80,000	新年会会費
当期収入合計 (A)	90,000	158,700	
II 経常費用の部			
・事業費			
① 会費		10,147	お茶代、コピー代
② 旅費交通費		7,235	研修費補助金
③ 需用費		10,266	切手、葉書代
④ 事業工事費			
・管理費			
① 需用費		85,800	新年互礼会
② 施設使用料		8,900	総会、コミセン使用料
③ その他経費		1,730	法務局登記申請費等
当期支出合計 (B)		124,078	
当期支出差額 (A-B)		34,622	
前期繰越収支差額 (C)		146,925	
次期繰越収支差額 (A-B)+C		181,547	

上記決算は、監査の結果諸帳簿および証拠書類と符合し、適正であると認めます。

令和2年 8月 17日

監事 _____

監事 _____

令和元年度会計貸借対照表

令和2年3月31日現在

特定非営利活動法人
街道をいかしたまちづくりの会

科 目	金 額 (単位:円)		科 目	金 額 (単位:円)	
I 資産の部			II 負債の部		
1 流動資産			1 流動負債		
現金	0				
普通預金	181,547			0	
流動資産合計		181,547	流動負債合計		0
2 固定資産	0		2 固定負債	0	
	0			0	
固定資産合計		0	固定負債合計		0
			負債合計		0
			III 正味財産の部		
			前期繰越正味財産	146,925	
			当期正味財産		
			増加額 (減少額)	34,622	
			正味財産合計		181,547
資産合計		181,547	負債及び正味財産		
			合 計		181,547

令和元年度会計財産目録

令和2年3月31日現在

特定非営利活動法人
街道をいかしたまちづくりの会

科 目	金 額 (単位:円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
現金 現金手許有高	181,547		
普通預金 滋賀県信用組合栗東支店			
流動資産合計		181,547	
2 固定資産	0		
固定資産合計		0	
資産合計			181,547
II 負債の部			
1 流動負債	0		
流動負債合計		0	
2 固定負債	0		
固定負債合計		0	
負債合計			0
正味財産			181,547

当法人の財産目録に相違ありません

特定非営利活動法人
街道をいかしたまちづくりの会

寺田 範雄